

第18回全国小学生学年別柔道大会青森県予選会開催要項

1. 目的 わが国の将来を担う小学生の心身ともに健全な育成を目指すとともに、児童相互の交流・親睦及び正しい柔道の普及・発展を期する。また、将来の日本柔道背負うジュニア選手の育成を目的とする。
2. 主催 全日本柔道少年団青森県連合団
3. 主管 中里誠心塾・車力柔道少年団
4. 後援(予定) 青森県柔道連盟 東奥日報 陸奥新報
5. 期 日 令和3年6月6日(日)
6. 会 場 中泊町体育センター
〒037-0305 北津軽郡中泊町大字中里字宝森 70-1 0173-57-3604
7. 実施種別

男子の部	女子の部
①小学5年生45kg級	①小学5年生40kg級
②小学5年生45kg超級	②小学5年生40kg超級
③小学6年生45kg級	③小学6年生40kg級
④小学6年生65kg級	④小学6年生55kg級
⑤小学6年生65kg超級	⑤小学6年生55kg超級
8. 参加資格 (1)2021年度全日本柔道連盟に競技者登録している者であり、指導者登録をしている監督が引率すること。
(2)選手の年齢区分は次のとおりとする。
①小学5年生の部：2010年4月2日以降に生まれた者
②小学6年生の部：2009年4月2日以降に生まれた者
*但し、帰国子女等についてはこの年齢制限を適用せず、学年齢による種別に出場出来る。
(3)別紙「新型コロナウイルス感染拡大防止配慮事項」の取組を理解し、保護者の同意を得て『大会参加同意書』を提出した者。
9. 日 程

受付・計量	8:30～9:30
審判監督会議	9:30～
抽 選	10:00～
試合開始	10:30～
10. 審判規定 (1)国際柔道連盟試合審判規定及び「国内における少年大会特別規定」を適用する。
(2)試合時間は3分間とし、トーナメント戦で行う。
(3)勝敗の僅差基準は「一本」「技あり」「僅差」「判定」とする。
「僅差」とは、双方の選手間に技による評価(技あり)がない、

又は同等の場合、「指導」差が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。1差以下であれば旗判定で勝敗を決定する。(延長戦は行わない)

(「指導」数によって勝敗が決する例=0対2)

(「指導」数に差が出て判定になる例=0対1、1対2、)

(4)本大会は、4間四方(3 2 畳)の試合場で行う。

11. 試合方法

(1)トーナメント戦とする。

(2)当日各階級の抽選(シード選手以外)を行う。

11. 計 量

当日会場にて計量を行う。

*申込をした体重区分のみ受け付け、下の階級でオーバーした者は上の階級では受け付けない。また、上の階級において、体重が不足する場合も下の階級では受け付けない。

*計量は9:30までとし、それ以降は失格とする。

12. 表 彰

各階級とも第1位~第3位までを表彰する。

6年生各階級の第1位者は、8月29日(日)大阪府堺市で行われる、第18回全国小学生学年別柔道大会の出場資格を得るものとする。

13. 傷害保険

万が一の事故発生に備え、参加選手独自で傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。

14. そ の 他

大切な成長過程にあることを重視し、減量を行ってはならない。

15. 参 加 料

1人500円(当日受付で各分団ごとに納入して下さい)

16. 参加申込

別紙申込用紙に必要事項を記入し、郵便又はメールで下記へ申込ください。

〒038-3303 つがる市車力町若林106

車力柔道少年団 坂本豪世 090-7520-3284

shariki_judo@yahoo.co.jp

17. 申込期限

令和3年5月7日(金)まで郵送またはメールにて必着のこと。

「新型コロナウイルス感染拡大防止配慮事項」

本大会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため以下のように行います。
感染が拡大することを防止するため以下の事項を厳守することで安全に大会を運営したいと思っております。何卒ご協力をよろしくお願いいたします。

(1) 大会について

- ・密になることを避けるため、「無観客」で行う。
(選手・監督・撮影係(各団体2名)・大会運営スタッフ以外の入場を認めない。)
- ・入場時には必ず検温を行い、各チームから、大会参加同意書、入場者名簿(大会申込書)、健康観察報告書をそれぞれ提出してもらおう。

(2) 会場について

- ・会場への入場の際は手指の消毒を行う。
- ・会場の換気は2階の窓を開放し換気を行う。
- ・選手席及び本部席においてもソーシャルディスタンスを確保する。

(3) 運営について

- ・時間短縮のため開会式及び閉会式は行わない。
- ・感染防止対策に協力しないなど、大会事務局の指示に従わない者は退場していただく。

(4) 監督・選手について

- ・以下の場合には自主的に参加を見合わせるようにする。
 - ①体調がよくない場合。
 - ②同居家族や身近に感染が疑われる人がいる場合。
 - ③過去2週間以内に入国制限地域への渡航又は当該在住者と濃厚接触がある場合。
- ・試合中またはウォーミングアップ時以外は、マスクの着用を徹底する。
- ・選手は自分用の赤帯を持参する。
- ・帰宅後はすぐにシャワーや入浴をし、使用したものの洗濯や消毒を行う。

(5) その他

- ・消毒については、主催者側である程度の準備をするが、全ての選手の分を用意することは困難なため各チームでも用意してもらおう。
- ・全ての入場者は、スリッパ等中履物を用意する。(施設のスリッパは使用不可)